

「いわ100」・「いわ100きっず」活用アイデア10選

～心に残る一冊の本に出会うきっかけづくり～

① 図書館指導

新1年生の学校図書館でのブックスタートや、読書活動の手引きに。

② 一斉読書

朝読書等で、テーマやシリーズを決めて、ブックトーク、他者理解に。



③ 配架・選書

学校図書館や学級文庫の配架や選書の参考に。

④ 委員会・ボランティア

読み聞かせの活動や、図書館展示、図書館掲示の工夫に。

⑤ 地域図書館と連携

団体貸出をきっかけに、感想文や感想画の交流・展示に。

⑥ 国語の学習

帯やポップ作り、ビブリオバトルなどの読書活動に。主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に。



⑦ 図工・美術の学習

発想や構想のヒントに。感想画の題材や表紙絵等の鑑賞に。



⑧ 道徳・総合・特活

地域・環境教育、復興教育、キャリア教育、先人教育の題材や資料として。

⑨ カリキュラム・マネジメント

言語能力や情報活用能力を視点とした教科横断的な学習の充実に。

⑩ ご家庭でも

学級通信や図書館通信等での話題提供や、親子読書の参考に。



子どもたちへの渡し方の工夫や、学習活動、地域や保護者との連携等の参考にしてみてください。岩手の子どもたちが読書を楽しみ、自己を見つめ、感性や創造力を豊かに働かせ、生涯にわたって読書に親しむ素地を養うために、ぜひ御活用ください。

コーナーの設置例

図書委員会の活動として、校内の学校図書館に「いわ100」コーナーを設置し、PRしながら貸出を行っています。

図書コーナーに「いわ100」だけではなく、季節やタイムリーな話題をテーマとしてお薦めの本を紹介するなど、1ヶ月に1回模様替えをしています。



【「いわ100」コーナーの設置①】



【「いわ100」コーナーの設置②】



【「いわ100 きっず」のPR】



【「岩100」のシールを貼った本】

本の紹介例①

本の上に「岩100」と書いたシールを貼り、児童がどの本が紹介されている本なのか一目で分かるよう工夫しています。



【図書委員によるお薦め本を紹介する小冊子】

本の紹介例②

図書委員がお薦めの本を紹介する小冊子を作成し各学級に配布したり、ポップを作成したりして、図書室が集いの場となるように様々な工夫をしています。

